



# いつか 必ず きっと

## 不便も苦労も仲間と楽しむことができた特別な冒険活動が終わりました。

大自然の中に身を投じ、マスク着用で日帰りの特別な冒険活動が終了しました。

9月3日から活動してくれた冒険活動実行委員の由維さん・秋佳里さん・雅明さん・真那さん・直文さん・寿紗さん・晴久さん・香子さん、おつかれさまでした。昼休み、放課後だけでなく、朝早くから集まって準備したこともありました。特別な冒険活動を大成功させたいという「みんなによかれ」という心で、話し合いとリハーサルを繰り返しました。本当に立派な実行委員でした！ありがとう。

安全に全てのプログラムを終え、多くの思い出と成果を得ることができたのは、平山さんをはじめ、冒険活動センターの皆様のお力ぞえのおかげです。あたりまえのように平然とスムーズに、あたりまえではないことをやっていただいたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

朝早くから、お弁当の準備をしてくださいました保護者の皆様。保護者の皆様に使っていただいたお弁当をおいしそうに食べる子供たちの表情が印象的でした。ありがとうございました。

たくさんの感謝に包まれた特別な冒険活動。「疲れる」「きつい」「難しい」プログラム。大変で、一人ではうまくできないことだから、仲間ができるのです。仲間と一緒にいれば、大変なことも楽しんで乗り越えられるのです。登山も、アドベンチャーゲームも、カヌーも、マウンテンバイクも、小さな森づくりも、火起こし・杉板焼もたくさんの笑顔と笑い声であふれていました。

1学年生徒のみなさん。これからも、「仲間と協力し、仲間を思いやり、困難に耐え、夢中になって挑戦しながら、互いを信じ合って友情を深める」ことを大切に、136人で学校生活を盛り上げていきましょう。

さわやかな疲れとともに、完全燃焼した冒険活動でした。

私たちにとって入学後、初めての行事です。入学してから実践してきたことが、本物の力として身に付いているかを試す絶好の機会です。テンションを上げ、何事にも本気で取り組み完全燃焼しましょう。



(出発式実行委員北條晴久さんのあいさつ)

今日の活動を通して、自然の厳しさや美しさを感じながら、友達の良いところをたくさん発見したいと思います。この仲間と行く一度きりの冒険活動が最高の思い出になるよう、私たちも頑張りますのでご指導、よろしくお願いたします。



(入所式実行委員板垣秋佳里さんのあいさつ)



これからも、私たちの周りには、常に多くの支えがあることを意識し、感謝の気持ちをエネルギーにして、明日からの学校生活につなげていきたいと思えます。今日一日、本当にありがとうございました。

不便なことや大変なことを仲間と協力して乗り越え、仲間の大切さを再確認できました。これからも、完全燃焼軍団136名全員で、夢中になって前進していきましょう。今日一日、お疲れさまでした

(退所式実行委員添田直文さんのあいさつ)



(解散式実行委員福田真那さんのあいさつ)



冒険活動教室を実施していただけることに対する感謝の気持ちを表現するために、本気のあいさつと、ごみ拾いを行いました。みんながごみをたくさん拾ってくれたことで、冒険活動センターを使わせていただく前よりも、少しでもきれいに帰ってくることができたと思います。一人でも二人でも誰かが喜んでくれる人がいるならば、そしてそのことを自分たちができるのであれば、やるべきこととして実践する。それが、完全燃焼軍団です。



次号からは、子供たちの冒険活動を終えての感想・写真をたっぷり掲載させていただきます。